

令和3年度 はばたきの郷 八王子自立ホーム事業報告

I 総括

「八王子自立ホーム」は、1981(昭和56)年7月に“ケア付住宅”として開設以来、今年で創立40周年、2017(平成29)年4月の民間移譲から5年目となった。

これまでの取り組みに加え、入所利用者への安定した生活の提供、および通所や短期入所の利用者の受入れに取り組んできた。

1 新型コロナウイルス感染症対策

令和3年度もコロナ禍でのスタートとなった。政府による「緊急事態宣言」「まん延防止等重点措置」などが断続的に発令され、東京都の場合、4月から9月のほとんどがその対象となった。また、令和4年1月以降「第6波」と言われる感染拡大の中では変異株の出現もあり、国内でもこれまで以上の感染者数を記録している。

八王子自立ホームとしては、「利用者、職員の生命と健康とともにその生活と権利を守り、感染者を一人も出さないこと」を掲げ、感染防止対策に取り組んだ。利用者の生活や健康状態を加味し、外出や面会等を最小限に抑えることに取り組む一方、東京都や八王子市からの通知を受け、PCR検査やワクチン接種などを随時実施してきた。

年間を通じてみると、職員に数例の感染事例があったものの、利用者の感染事例は全く経過している。

なお、「第6波」の感染拡大時には、職員の中に、家族が感染または濃厚接触者になるなどし、業務に従事できない期間が発生してしまうケースが出ており、ホームのサービス提供に影響しかねない事態も懸念されたところである。

2 はばたきの郷 八王子自立ホームの運営

「はばたきの郷 八王子自立ホーム」は、その前身である“ケア付住宅”としての「東京都八王子自立ホーム」から2014(平成26)年4月に「障害者総合支援法」に基づく「障害者支援施設」として発展的に築き上げられてきた「重度の身体障がい者」を中心とした生活支援施設である。

その施設の運営管理にあたっては、1976(昭和51)年に「全国身体障害者療護施設協議会」(現在の「全国身体障害者施設協議会」)が制定している倫理綱領を踏まえて、「障害者の権利に関する条約」の理念を遵守すると共に、「最も援助を必要とする最後の一人の尊重」「可能性の限りない追及」「共に生きる社会の構築」を目指して、「磨く」「食べる」「生きる」といった「はばたきの郷 八王子自立ホーム」の基本理念を実現するため、2014(平成26)年5月22日に職員倫理綱領を策定し取り組んできた。

3 令和3年度福祉サービス第三者評価の受審

令和3年度の八王子自立ホームのサービスについて、第三者評価を受審した。

実施時期は、都内の新型コロナの感染者状況等を考慮し、延期等の調整が必要となったものの、令和4年2月に調査が実施され、3月末に報告書がまとめられた。

評価機関 一般社団法人みんなの力 (八王子市千人町)

〔「障がい者支援施設」の運営と利用者支援〕

利用者への援助支援にあたっては「障害者総合支援法」に基づくサービスの提供を行うと共に、これまでの自立ホームの取り組みを基礎に、利用者の個々の状況に応じた援助と支援を行うことに努めた。

(1) サービス別 利用者の状況

〔施設入所支援 : 定員 30 名〕

令和3年4月1日時点での入所利用者 30名（男性17名、女性13名）

- ・7月に男性1名が退所した。（死亡による退所）
- ・11月に男性1名が入所。（八王子市）
- ・12月に女性1名が退所。（入院加療が長期になり、医療ケアを要する状況からホームに戻ることが見込めないため）

年間の利用率は平均96.2%であった。

〔生活介護（通所含） : 定員 35 名（入所利用 30 名 通所利用 5 名）〕

入所利用の30名に加え通所利用として1日あたり5名の枠で実施した。

4月1日時点の登録者39名（男性22名/女性17名）（入所30、通所4、短期入所5）

年間の利用率の平均は84.8%であった。

〔短期入所 : 定員 1 床 および 空床利用短期入所 3 床〕

令和3年4月時点での登録者は5名。上半期の利用率平均は26.9%であった。

緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の期間は受入れを控えたが、9月以降は八王子市からの緊急相談ケースの受入れを皮切りに他の利用者についてもできる限り受入れることに取り組んできた。

(2) 利用者の障がい状況（次ページ表参照）

利用者の障がい状況では、加齢とともに身体状況が変化し、機能低下とともに生活習慣や介助方法、支援内容を見直す等の取り組みをすすめている。

利用者の健康診断を5月に実施した。各検査項目で、基準を大きく外れるような異常が見られる方は少なく、昨年度と比較して、改善しているケースも見られる。

しかし、利用者個々の状況では、年齢的な衰えも加わり、身体機能の低下など様々な症状が進行している状況もある。2次的な検査や診察、治療が必要な症状などは個別の状況に応じたケアが必要となっている。

(3) 利用者の生活と日中活動

日中活動では、新型コロナウイルス感染予防対策の一方で、外出を伴う活動、大規模行事の縮小や自粛、「3密」を避ける活動の工夫などが課題となっている。

陶芸クラブや絵画クラブ、リラックスタイムなどは、「3密」を避け、方法を工夫しながら実施した。ワクチン接種などを経て、定期的な活動に乗せることができた。

旅行行事は、社会的にも自粛を余儀なくされているが、旅行会社の企画を利用した「果物狩り」疑似体験企画などを実施し、好評を得ている。

また、訪問理美容、訪問販売などの外部のサービスを利用するなどして実施し、内部での活動を充実させてきた。

利用者の自主活動である生活向上委員会の取り組みでは、「多くの利用者が参加できるように」と会議を企画し、意見をまとめながら、全体会議での意見交換に臨んだ。

(4) 支援の体制

職員体制（組織体制、利用者への支援体制）では、昨年度に引き続き、利用者支援のグループ担当制や各種委員会、プロジェクトチームの活動など利用者支援の充実に向け取り組んできた。

【参考】 利用者・職員の状況(表) (令和4年3月31日現在)

入所利用者の状況(施設入所・生活介護)

性別	人数	障がい(基礎疾患)状況
男性	17	・脳性麻痺 12人 ・脊髄疾患 1人 ・難病(筋ジス) 1人 ・脳梗塞 1人 ・小脳失調 1人 ヘルペス脳炎 1人 [障害支援区分 6(15人) 5(2人)] [身障手帳1級(13人) 2級(4人)] [愛の手帳 3(3人) 4(2人)] [精保手帳 1級(1人)]
女性	12	・脳性麻痺 7人 ・骨形成不全 1人 ・脳血管 1人 ・頭部外傷 1人 ・難病 2人(進行性筋萎縮 1人 ・レックリソグ・ハゼン病 1人) [障害支援区分 6(7人) 5(4人) 4(1人)] [身障手帳 1級(10人) 2級(2人)] [愛の手帳 2度(2人) 3度(0人) 4度(1人)] [精保手帳 2級(1人)]
合計	29	平均年齢(59.3歳) 平均障害支援区分(5.8)

【手帳の状況】	男性	女性	計
「身障」のみ	12	8	20
「身障」「愛」	4	3	7
「身障」「精神」		1	1
「身障」「愛」「精神」	1		1
計	17	12	29

【身障手帳】	男性	女性	計
1級	13	10	23
2級	4	2	6
計	17	12	29

通所利用者登録者の状況(通所生活介護)

性別	人数	障がい(基礎疾患)状況
男性	5(3)	脊髄損傷 1名 頸椎損傷 1名 脳性麻痺 2名 脳挫傷 1名 [障害支援区分 6(4名) 4(1人)]
女性	3(2)	脳性麻痺 3名 二分脊椎 1名 愛の手帳 1名 1名 [障害支援区分 6(4人) 5(1人)]
合計	8(5)	平均年齢(40.7歳) 平均障害支援区分(5.6)

※()内の人数は通所登録者のうち短期入所利用者数

短期入所利用登録者の状況(短期入所)

性別	人数	障がい(基礎疾患)状況
男性	3	脳性麻痺 2名 脳挫傷 1名 [障害支援区分 6(3人)]
女性	2	脳性麻痺 1名 二分脊椎 1名 愛の手帳 1名 [障害支援区分 6(5人)]
合計	5	平均年齢(37.6歳) 平均障害支援区分(6.0)

職種別職員数（令和4年3月31日現在）

職種別職員数

職種 形態		施設長	事務員	サービス 管理責任者	生活 支援員	作業・理学 療法士	看護師	その他	嘱託医	合計
職員	常勤	1	3	※3(2)	25					30
	非常勤・パート					1		8		9
嘱託	常勤				2		4			6
	非常勤								1	1
合計		1	3	1(2)	27	1	4	8	1	46人

※登録しているサービス管理責任者3名のうち2名は生活支援員と兼務。表ではサビ管1生活支援員2でカウントした。

- ・サビ管、生活支援員のうち在勤3年以上の職員（40%）
- ・サビ管、生活支援員のうち有資格者（介護福祉士・社会福祉士）の割合（62%）

令和3年度	年度当初	年度内採用	年度内退職	離職率
	46	9（常勤7パート2）	9（常勤9）	19.5%

II 個別報告

〔利用者の生活を支える援助〕（表1参照）

1 『住むこと(就寝起床・トイレ・入浴・生活環境の整備・食事など、生活の基盤となる援助)』

① 就寝・起床

深夜の援助は、トイレ介助（オムツ交換含む）や寝返りの援助が主である。現在、就寝・起床を含め、就寝前に援助を要する利用者は32名（※短期利用者含む）、うち深夜に排泄や寝返りなどの対応を常に必要とする人は18名である。身体機能の低下、褥瘡予防、障がいの二次的な症状（痛みの緩和）への対応など個々の状況に応じた対応を行う。

夜間、特段の対応がない方も含め、安全確認等のための定時巡回を行っている。

② トイレの援助

利用者個々の実態に即し、それぞれの利用者の要請に応じて対応する。

留置カテーテルを使用する方、定時のトイレ誘導をする方、オムツ交換を要する方がいる。年齢とともに、泌尿器の機能が低下している状況があり、尿路感染などの症状もみられる。主治医や往診医を定期的を受診し、日常生活では気温や季節の変化、水分補給量などに努めながら、援助に入るようにしている。

衛生用品は、尿とりパットや防水シート、清拭用使い捨てタオル、オムツ、リハビリパンツをホームから提供している。

③ 健康入浴

週3回（月・水・金）を基本に実施している。入浴前の健康チェック、体調確認から入浴後のケア（水分補給、薬塗りなど）も含めて一連の支援を行う。

利用者は各自週2～3回の入浴援助を設定している。入浴は健康を維持する上で重要な要素との認識で取り組んでいる。

利用者個々の身体状況に合わせて入浴方法を調整し、機械浴、チェア浴、介護浴の活用、湯温や浴室温度の環境調整にも配慮しながら、気持ちよく入浴ができるよう取り組んでいる。

④ 生活環境の整備

居室清掃(各室週1回)は基本となる水回りや床の清掃を中心に、平日午前中に集約して実施した。細かな片付けや個別の内容は利用者の予定にあわせて実施した。

共用部分は、敷地内の環境整備も含め、担当職員による実施の他、業者による定期清掃で実施している。

⑤ 健康管理

医務室を中心に利用者の日常的な健康相談や体調管理を行っている。体調不良になった利用者を早期に発見し、適切な医療機関につなげられるよう取り組んでいる。

利用者への健康診断を5月に実施した。日常的には、月一回の体重測定、定時の水分補給、食事状態などを定期的にチェックし健康管理の指標としている。また、利用者、職員による全体研修(ミニ研修)の機会を毎月1回設け、健康管理に関わる学習会を実施した。

職員の健康診断は社保健康管理センターの検診車を利用し8月に実施した。

⑥ 通院

通院に付き添いを要する場合や日常的な医療的ケア(薬塗り等)については、診断医の指示に基づき、看護師や生活支援員による対応で行っている。利用者の急な体調の変化や緊急時は、嘱託医及び協力医療機関への通院等で対応している。また、協力医療機関の往診、訪問診療は、3月末現在27名が受診している。

また、医療機関の選定等を含めて利用者自身の取組みで通院しているケースもある。

<主な通院医療機関> 菊地外科医院(外科・内科※嘱託医) クリニックグリーンガラス(訪問診療医) 中野間クリニック(泌尿器科※往診医) 南多摩病院(内科・整形外科・婦人科・泌尿器科) あじさい歯科(歯科※協力医療機関) 八王子市障害者歯科診療(身障歯科) 駒木野病院 恩方病院(精神科) 相武病院(脳神経内科) 元八王子耳鼻科 加藤耳鼻科(耳鼻科)等

⑦ 相談支援

利用者個々の状況に応じ、相談や手続き、連絡調整、助言、代筆等を行った。

(主な相談内容)

福祉機器(補装具や日常生活用具など)の購入・修理 : 各業者

制度や手続きに関すること : 東京都、各実施機関、各相談支援事業所 など

書類作成など : ご家族(身元引受人)、法定代理人 など

2 『たべること(食生活)』

食事サービスは、富士産業株式会社に業務委託し、1日3食365日の提供を行っている。食事に関する入所利用者からの意見は、定例の食事委員会(月1回)で集約したほか、日常的に出される意見、要望に迅速に対応できるよう取り組んだ。

利用者の食事については、医師からの食事指導のある方、嚥下困難への対応、体調不良時の食事、代替食等、食事形態の変更については、個別状況に応じた提供を行っている。(食事形態:通常食、刻み、ソフト食、ミサー・ペースト、流動食 他)

なお、脱水等の症状を防ぐために、適時の水分補給に努めるとともに、嚥下の困難な利用者には水分ゼリーを提供し、健康維持や体調管理に努めている。

食事委員会では、メニュー構成や食事形態、嗜好などについて様々な意見が出され、季節の食事会のメニュー構成を話し合うなど、利用者の参加の機会とした。

また、利用者への食事提供の状態を把握し、より具体的かつ適切な提供を行うため、

委託業者・生活支援・医務・事務の代表者で構成する「厨房事務連絡会」を毎月1回、定期に開催し取り組んできた。

3 個々の生活の充実と共同活動（表3参照）

(1) 各種会議

援助拡大会議(月1回)をはじめ利用者および職員による全体会議(年2回)を行い、日常生活や援助の様々な問題について話し合った。情報提供や報告、日中活動(行事等)に関する内容が中心となった。全体での意見をまとめ、共通の認識が得られるよう努めた。

また、会議の冒頭に全体でのミニ研修(健康や生活に関する学習会)を実施した。

(2) 各種委員会

施設の運営管理について組織的に対応することを目的に下記の各種委員会を設置して活動を行った。

○ 生活向上委員会

利用者の代表幹事が中心となり、利用者の要望や意見を取りまとめ、援助拡大会議での提案や報告を行った。

○ 環境委員会・感染委員会

環境委員会では建物の維持管理について、日常の清掃や環境整備に取り組んでいる。感染環境委員会では、新型コロナウイルス感染症発生防止に向けた取り組みをはじめ、インフルエンザ等の流行時期を中心に、年間を通して、感染症対策の注意喚起および館内の環境整備に取り組んだ。

○ 広報委員会

防災委員会からの「防災だより」、八王子自立ホームの「ホームページ」の更新、行事などでの記録(写真や動画)を行った。

広報誌「はばたき」は自立ホームの様子を情報発信する媒体として、利用者ご家族様や関係者様、地域の皆様へ郵送した。令和3年度は合併号含め「10号」まで発行することができた。

○ 陶芸委員会

緊急事態宣言下での活動自粛もあったが、ワクチン接種終了後からは、外部講師を依頼した陶芸クラブを、週に1回のペースで開催した。

陶芸窯の使用にあたっての管理、粘土、釉薬等の管理などを行った。

今年度は対外的な出品の機会が見送られており、個人作品の制作に取り組み、施設内での展示を計画するなどしている。

○ 防災委員会

利用者、職員の災害に対する意識を高め、毎月の訓練を計画、実施した。

自立ホーム総合防災訓練は7月29日に実施した。

また、「防災だより」の発行、掲示を行った。(毎月)

○ 食事委員会 ※前述参照

○ 日中活動委員会

各企画に実行委員を配置し、活動を企画した。

新型コロナウイルス感染予防対策として、実施方法や内容を工夫するようにし

ている。昨年度から取り組んでいる、絵画クラブ、映画鑑賞会、ふらっと散歩などの活動を定例で行えるよう計画した。

○ 事故等防止委員会

利用者の援助場面や自立ホームの運営場面において日常的に気付いた事柄を「ヒヤリハット報告書」(気づきのレポート)として書き出し、報告することを通して事故防止に努めている。これらの内容は主任会議(兼事故等防止委員会)や援助会議等で議論し、事故防止や、援助・支援の場面に反映している。

(3) 運動活動

利用者の運動活動は「個別運動計画書」に基づき実施した。日常の運動活動としては毎週火、木曜日を中心に活動し、内容は、個々の計画書に基づく立位運動、ストレッチ、機能維持の運動等である。

作業療法士は毎週木曜日に配置し、個別運動を実施しているが、新型コロナウイルス感染予防対策のため、外部医療機関に出入りのある OT による施術は状況を見ながらの勤務としている。

利用者の嚥下機能低下の予防、改善を目的として、口腔体操・口腔ケアに取り組んでいる。毎日 11 時 30 分から、看護師または生活支援員の声掛けで、利用者全員を対象とした口腔体操を実施している。また、毎食後の口腔ケアを徹底することにより虫歯予防、歯周病対策等にも取り組んでいる。

(4) テーマ別日中活動

年間計画に基づき毎月の活動日を設定しながら、以下の活動を実施した。

- ① 外出企画 : 新型コロナウイルス感染予防のため、4 月以降は実施を見送っている
- ② 洋裁クラブ : ミシン裁縫、洋裁を実施。
- ③ ボッチャ活動 : 外部の体育施設を利用して、「ボッチャ」に取り組んでいる。
- ④ 陶芸クラブ (月 4~5 回) : 外部講師(陶芸家)による陶芸教室を開催
- ⑤ おしゃべりカフェ (月 1 回) ※飲食を伴うため、代替企画(映画鑑賞)などで実施
- ⑥ 写真部 : 行事や活動の記録(写真・動画)と整理、行事などでの展示を予定。
- ⑦ 絵画クラブ : 絵やプラモデルなど、個人が作業に没頭できる企画となった。
- ⑧ 音楽クラブ : 3 密を避け、現在は実施を見送っている。
- ⑨ 訪問販売 : 6 月、10 月に、ホームを会場に販売業者による即売会を実施
- ⑩ 訪問理美容 : 毎月第 1 水曜日に来所。毎回 10 名程度の利用がある。

(5) リラックス活動タイム

利用者が日中、居室でポツンとすごされている状態をなくすこと、寝たきりや褥瘡を予防することを目的として取り組んでいる。利用者同士の交流、軽い運動活動、テレビ視聴、入浴の順番待ち、水分補給などを月、水、金の午前中を中心に実施した。

また、土日の午前、午後の時間帯にも「リラックス活動タイム」を実施した。

(6) 行事 (季節の行事) (表 3 参照)

新型コロナウイルス感染予防のため、年間計画で予定したもののうち、「旅行行事」や「大規模行事」の実施、「地域行事」への参加などは見送った。

「旅行行事」の代替としては、旅行業者の協力により、現地の農園から出張した果物狩りを自立ホームに再現した「いちご狩り」(4月)、「さくらんぼ狩り」(7月)、「ぶどう狩り」(10月)、「ふれあい動物園」(3月)の企画を実施した。疑似体験を含め、実際に手で触れたり、食したりすることができる経験は好評であった。

内部行事では、例年行っている総合防災訓練は1日の短縮日程で実施した。

食事では「全国うまいものめぐり」の企画を継続して実施することができた。

4 通所利用 (生活介護)

通所利用者のニーズは、入浴や食事、運動活動が主なものであり、また、主たる介護者の負担軽減やレスパイトでの利用もある。週単位で定期的な利用計画となっており、今後も継続利用を希望されている。

※政府の新型コロナウイルス感染症対策による緊急事態宣言やその後のまん延防止等重点措置期間など、地域社会の感染者状況などを考慮しながら受入れの調整を行った。

ワクチン接種等が進んだ状況も再開の判断材料となった。

5 短期入所 (短期入所)

新型コロナウイルス感染症予防対策で受入れを控え、年間を通じての稼働率は30%に満たなかった。9月、10月に、八王子市から相談のあった緊急ケースの受入れを行ったほか、緊急事態宣言等、政府の規制が緩和された期間に受け入れを行うようにしてきた。

6 建物管理 (表2参照)

建物管理については、改築後の使用開始から7年目となり、各設備の消耗品の故障や交換の事例が出ている。

年間を通じて大規模な修繕等は特になかったが、既存設備のメンテナンスでの部品交換等の事例が複数発生している。

建物設備については、今後の中長期的な視野を目途に管理していくことが課題である。

7 防災 (表3参照)

防災訓練(自主訓練)を、事業計画に基づいて毎月実施し、防災委員会より「防災だより」を定期的に発行し情報提供や防災意識の啓発を行っている。7月29日には、恒例の「自立ホーム総合防災訓練」を短縮日程(1日間)で実施した。

また、災害時を想定した備蓄食の更新に合わせ、内容の見直しなども行った。

8 研修・見学 (表3、4参照)

利用者および職員を対象とした研修および外部からの受入れを下記の通り実施した。

(1) 利用者を対象とした研修

利用者の生活向上を図り、日常生活に関わる内容で設定した。主に、毎月の援助拡大会議の時間に全体研修(ミニ研修)として、身近な感染症や健康管理に係る内容で学習会を行った。

(2) 職員を対象とした研修

利用者に対する支援をより充実させることを目的として、内外の研修の機会を活用した。

12月に行われた第41回関東・甲信越地区身体障害者施設職員研修大会では、事例発表施設として準備を進める一方、職員の研修材料として、内部で意見交換の機会を設けた。

新入職員については、入職1か月以内に新人職員研修を行い、入職後のみでなく、数年後を見越した成長イメージをもっていけるよう取り組んでいる。

(3) 見学および外部からの研修などの受入れ

コロナ禍の影響もあり、上半期は、相談、問い合わせはほぼなかった。下半期は通所、短期入所等含め利用についての相談が多く寄せられた。また特別支援学校からの実習受入れ、専門学校等からの実習受入れなどを行うことができた。

就職希望者による見学、一日体験は随時行ってきた。

9 苦情解決

自立ホームでは、利用者からの問題提起や要望などを積極的に受け止めるため、全入所利用者や職員で構成する「援助拡大会議」の中で議論を尽くすことにより、問題の解決に取り組んでいる。

また、苦情解決については、より透明性と客観性を持たせるため、苦情受付窓口の設置および第三者委員による毎月1回の苦情相談日の設定などの体制で実施した(苦情件数は0件)。第三者委員は、苦情解決ばかりでなく、利用者の方が気軽に話すことができる相談相手ともなっている。(苦情解決第三者委員：猪俣武久評議員)

10 事故防止(ヒヤリハット・事故の報告)

(1) 東京都および八王子市へ報告した事例(1件)

① 令和3年7月6日 早朝に利用者が居室で亡くなられている状態で発見された件

(2) ヒヤリハット・事故報告

利用者の生活支援にあたっては、日常的に「気づきのレポート」として活用すると共に、ヒヤリハット・事故報告書による事例分析と再発予防に取り組んでいる。

(令和3年度 事故報告：60件 ヒヤリハット：60件)

事故報告(①落葉等服薬関連 ②転倒 ③原因不明けが、負傷の発見 ④その他)

ヒヤリハット(①誤嚥 ②利用者の危険行動 ③機器の誤操作 不注意による危険行為 ④その他)

11 地域の皆さまとの活動・ボランティアの受け入れ

新型コロナウイルスの影響もあり、ボランティアの受け入れ等を控えている。

地域向けの取り組みとしては、地域の子ども会の資源回収への段ボールの提供や、設備や場所の提供(掲示板、町会防災倉庫の設置)を行っている。

また、敬老の日には、町内会より75歳以上の利用者4名に、町会よりお祝いをいただいた。

1.2 利用者への虐待防止の取り組み

平成28年12月20日の全体会議で策定した「はばたきの郷 八王子自立ホーム障がい者虐待防止対応マニュアル」に基づいて取り組んでいる。

虐待防止のための自己チェックシートの活用をはかると共に、その結果について主任会議、援助会議などで集約している。

さらに生活支援員のグループワークなどにフィードバックしながら、職員間の意見交換の機会を活用し、虐待防止の意識醸成を図ってきた。

1.3 「八王子自立ホーム人材育成プロジェクトチーム」の取り組み

職員を安定的に確保し、組織体制を強化していくこと、さらに、将来の中長期的な視野に立って人材を育成していくことを目的としている。

職員定数に対し過員配置をしているものの、職員の確保については困難な状況が続いている。

人材育成では、新人職員の研修で、メンター制(助言者制)の機能を高めるため、実施表(研修記録)ノートの工夫し、本人の理解を進めることと合わせ、研修の状況を関係職員が共有できるようにすることを目的としている。

外部研修の受講計画は、オンライン型、WEBオンデマンド方式の研修が増えたが、集合研修なども開催されており、様々な機会を活用した。

1.4 「利用者の生活を支える援助支援のあり方改善プロジェクトチーム」の取り組み

「利用者の生活を支える援助支援のあり方改善プロジェクトチーム」として援助業務の様々な課題に取り組んでいる。

○ これまでの取り組みを関東甲信越地区身体障害者施設職員研修大会で事例発表施設として発表を行った。

今年度は12月1日から31日までの期間でWEBオンデマンド方式での開催となり、事前収録した動画を視聴する形で行われた。自立ホームとしては、個人で視聴する他、グループワークなどでの視聴を行い、情報収集や意見交換の材料、機会とした。

1.5 令和3年度「福祉サービス第三者評価」の受審

評価機関 一般社団法人みんなの力 (八王子市千人町)

評価方法 利用者聞き取り調査 (Zoomオンライン) 職員アンケート調査

事業所 (資料提出と聞き取り調査 (Zoomオンライン))

評価結果 令和4年6月1日より「とうきょう福祉ナビゲーション」で公表

1.6 新型コロナウイルスの影響と感染予防の取り組み

令和2年度に引き続き、感染防止対策の徹底に取り組んでいる。

(1) 感染症予防対策

感染症予防に基づく、手洗い、うがい、マスクの着用、手指の消毒、テーブル・手すり・ドアノブ等の消毒、検温、1日2回の一斉換気を実施。

[新型コロナウイルス感染予防対策]

① 不要不急の外出の自粛

② 利用者家族等の面会自粛と時間の厳守

- ③ 施設への来訪者（業者・宅配・配達等）の時間の制限
- ④ 通所利用・短期入所利用の休止
- ⑤ 体調不良者、感染等が疑われる場合の職員の出勤自粛、自宅療養
- ⑥ 利用者の日中活動の実施規模や方法の工夫、休止

(2) 利用者、ご家族、ホーム関係者への連絡（通知）

- 「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う自立ホームの対応について」(令和3年4月13日)
- 〃 (令和3年5月17日)
- 〃 (令和3年6月2日)
- 〃 (令和3年7月12日)
- 〃 (令和3年8月6日)
- 「新型コロナウイルス感染症再拡大を防ぐための自立ホームの対応について」(令和3年10月8日)
- 〃 (令和3年10月26日)
- 〃 (令和4年1月20日)
- 「新型コロナウイルス感染症 職員の感染についての報告」(令和4年2月11日)
- 「新型コロナウイルス感染症拡大の中、濃厚接触者になってしまう職員の発生についての報告」(令和4年3月4日)
- 「政府によるまん延防止等重点措置の解除に伴う自立ホームの今後の対応について」(令和4年3月18日)

上記のお知らせを送付し、新型コロナウイルス感染症に関する情報提供と、それを踏まえた面会等の自粛と感染予防対策の徹底をお願いし、ホームの取り組みへの理解を求めた。国内、都内の感染状況を考慮すると、外出や面会等の規制についてはより踏み込んだ内容が必要となった。

(3) PCR検査の実施

- ① 東京都による障害者支援施設等の従業員に対する PCR 検査の重点実施に基づく、施設従業員の PCR 検査は毎週実施。(年間46回実施)
- ② 東京都による「令和3年度障害者支援施設等における新型コロナウイルス感染症対策強化事業」を活用し、全利用者(入所・通所・短期)を対象とした PCR 検査を実施。(年間で4回実施(5月・8月・10月・3月))

(4) 新型コロナウイルスワクチン接種

政府の方針に基づき、ワクチン接種を実施した。

回数	実施時期	方法	
1回目	6月～7月	施設での集団接種	65歳以上の利用者／従業者等
2回目	8月～9月	施設での集団接種	64歳以下の利用者／従業者等
3回目	3月	施設での集団接種	利用者（接種券の送付者順に実施）
3回目	2月	一般集団接種会場	従業者等

- ・施設での集団接種は「クリニック グリーングラス」へ依頼した。
- ・3回目接種では、従業者は一般の集団接種会場での受診者が大半となった。
- ・従業者には、厨房委託業者も含む

(表1) 援助実施状況

援助実施状況

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	
起床・就寝	就寝・起床介助	30	30	30	30	29	30	30	31	30	30	29	29	←入所+短期入所	
	寝返り	16	16	16	16	15	16	16	16	15	15	14	14	寝返り、トイレ対応、おむつ・パット交換 等	
排泄	排尿	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25		
	排便	25	25	25	25	24	25	25	26	25	25	24	24		
	カテーテル	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
	その他※ おむつ等	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21		
入浴	介護浴室	男	10	4	4	6	6	4	4	5	4	2	5	5	
		女	10	6	6	6	6	8	8	6	6	5	9	9	
	機械 (ストレッチャー)浴	男	3	6	6	7	7	8	8	8	10	8	6	6	
		女	9	9	9	9	9	9	9	7	8	8	12	12	
	機械 (チェア)浴	男	7	6	6	7	7	6	6	6	6	7	6	6	
		女	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	6	6	←8月以降、利用者状況に応じて複数の浴室を使用
その他		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	← 個浴で自分で入浴	
食事	全介助	11	11	11	11	10	10	9	9	8	8	7	7		
	部分介助	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	7		
	見守	22	22	22	22	22	22	22	23	23	23	17	17		
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
健康管理	通院(嘱託医)	6	6	6	6	6	6	31	5	5	5	5	5		
	通院(嘱託医以外)	15	7	15	15	12	19	20	10	18	13	22	15		
	緊急通院(等)	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1		
	往診(泌尿器科)	32	31	31	31	32	30	30	30	30	28	30	29		
	往診(グリーンガラス)	0	28	35	38	48	60	40	58	51	49	62	51		
	往診(渡辺医院)		1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0		
	入院	0	1	0	0	0	1	1	2	2	1	5	5		
	服薬	29	29	29	29	28	29	28	29	28	27	1	1		
	新型コロナワクチン			16	16	11	11				1			26	
	インフルエンザワクチン								26	1				1	
利用者健康診断		30												←利用者健康診断(4月)	
生活環境	居室清掃・ケア	30	30	30	30	29	29	28	29	29	29	29	29		
	洗濯	30	30	30	30	29	29	28	29	29	29	29	29		
	その他														
共同活動	テーマ別 活動数	9	7	6	7	6	3	7	7	5	5	5	4	下欄参照	
	参加者数	30	30	30	30	29	29	28	28	29	29	29	29		
	その他														
利用者数 (登録者数)	施設入所	30	30	30	30	29	29	29	29	29	29	29	29	・月初の登録者数	
	生活介護(通所)	6	6	6	6	6	6	6	7	10					
	短期入所	5	5	5	5	5	5	6	7	7	7	7	6		

主な共同活動とその参加状況

(数字は参加者数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月						
動	開所記念日	28	うまいものめぐり(三重県)	28	うまいものめぐり(東京都)	28	さくらんぼ会食	29	全国うまいもの(香川県)	29	全国うまいもの(福岡県)	29
	いちご狩り	30	端午の節句	30	訪問販売「ふくまる」	30	七夕会食(そうめん)	29	ポッチャ企画	6		
	全国うまいもの(大分県)	30		0			全国うまいもの(鹿児島)	29				
	ポッチャ	5	ぶらっとドライブ	12			総合防災訓練	29				
	運動活動	12		0								
	陶芸クラブ	3	陶芸クラブ	3	陶芸クラブ	3	陶芸クラブ	3	陶芸クラブ	3	陶芸クラブ	3
	絵画クラブ	8	絵画クラブ	8	絵画クラブ	8	絵画クラブ	8	絵画クラブ	8	絵画クラブ	8
	リラックスタイム	16	リラックスタイム	16	リラックスタイム	16	リラックスタイム	16	リラックスタイム	15	リラックスタイム	15
	8活動	6活動	5活動	7活動	5活動	4活動						

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
活動名	全国うまいもの(新潟県)	28	全国うまいもの(山形県)	29	クリスマス&忘年会	29	新年おせち会食	26	節分	26	ひなまつり	26
	出張ぶどう農園	28	施設長交代お祝膳	27	全国うまいもの(鳥取県)	29	新春のつどい	28	全国うまいもの(岐阜県)	29	ふれあい動物園	28
	訪問販売ふくまる	28	国際福祉機器展	10			全国うまいもの(山梨県)	27	牛すき風 定食	29	全国うまいもの(愛知県)	28
	ポッチャ	4	ポッチャ	4								
	陶芸クラブ	5	陶芸クラブ	6	陶芸クラブ	6	陶芸クラブ	6	陶芸クラブ	0	陶芸クラブ	0
	絵画クラブ	8	絵画クラブ	9	絵画クラブ	9	絵画クラブ	9	絵画クラブ	9	絵画クラブ	9
	リラックスタイム	14	リラックスタイム	15	リラックスタイム	15	リラックスタイム	15	リラックスタイム	15	リラックスタイム	15
	7活動	7活動	5活動	6活動	6活動	6活動						

(表2)

建物管理関連

項目 月	修繕(既存設備の入替・修繕)		清掃		各種点検		その他	
	実施日	内容	実施日	内容	実施日	内容	実施日	内容
4	13	ビジネスホン(設定変更)	23	館内出入口 マット交換	8	自動ドア点検		
			26	厨房床清掃・害虫駆除	8	EV点検		
					15	消防設備点検		
5	20	掲示板取付(1F廊下)	13	床清掃	1	EV点検		
			24	厨房床清掃・害虫駆除				
			17~19	敷地内除草 生垣刈込 低木剪定				
6	7	洗濯棟 家庭用洗濯機 1台 入替	18	館内出入口 マット交換	1	EV点検	3	送迎用 軽自動車 1台 納車(日産クリッパー)
			28	厨房床清掃・害虫駆除			7	送迎用 軽自動車 1台 返車(リース契約満了)
			23	敷地西側排水管高圧洗浄			29	事務室コピー機納品(リース契約)
7	12	エアコン室内機修理(リラク্সルーム)	8	床清掃	1	EV点検		
	12	コピー機修理(スタッフルーム)	26	厨房床清掃・害虫駆除・居室(111号室)床清掃	13	空調点検(GHP屋上本体)		
	15	車両 軽自動車(ダハツ) 納車 リース車両 軽自動車(ダハツ) 返車	6	受水槽清掃	15	受変電設備点検(年次点検)		
					27	機械浴槽点検(ストレッチャー浴・チェア浴・入浴リフト)		
					28	非常用発電機 点検		
8	11	居室用ベッド 購入(111号室)	13	館内出入口 マット交換		EV点検		
			23	厨房床清掃・害虫駆除・居室(111号室)床清掃	25	自動ドア点検		
9	21	居室ドア補修(111号室)	27	厨房床清掃・害虫駆除	1	EV点検		
	24	空調修理(スタッフルーム)	9	床清掃	1	受変電設備点検		
			9・27	共用部窓ガラス清掃	14	業務用洗濯乾燥機 点検		
					20	車検(ハイエース)		
10	1	空調修理(スタッフルーム)	7	ベランダ・テラス清掃	15	EV点検	29	PHSアンテナ増設工事(食堂)
	12	介護浴室リフト点検	25	厨房床清掃・害虫駆除	15	ガス給湯器(メーカー点検)	29	職員通用口用手洗い設置工事(10/29~11/1)
			8	共用部マット交換	29	EV部品交換		
					7	消防設備点検・発電機負荷試験		
11			11	床清掃	1	EV点検		
			22	厨房床清掃・害虫駆除	16	受変電設備点検		
12	6	敷地内除草	3	館内マット交換	20~22	車両タイヤ交換(夏→冬)		
	20	居室トイレ詰まり修理(210号室)	27	厨房床清掃・害虫駆除	23	自動ドア点検		
	21	介護浴リフト 修理(昇降機能不具合)			1	EV点検		
1	17	事務室 留守番電話 録音装置 入替	13	床清掃	6	EV点検		
			24	厨房床清掃・害虫駆除				
			28	館内マット交換				
2			28	厨房床清掃・害虫駆除	1	EV点検		
3	30	事務室書庫(3台)・スタッフルーム書庫(1台) 床走行式リフト 修理	10	床清掃	1	業務用洗濯乾燥機 点検	29	看板設置工事(入口フェンス・玄関)
			28	厨房床清掃・害虫駆除	1	業務用洗濯乾燥機 点検		床走行式リフト 購入
					31	車両タイヤ交換(冬→夏)		勤務表作成ソフト 購入

〈令和3年度〉

(表3)

行事・研修・防災・健康管理 他

項目 月	共同活動(行事等)		研 修		防 災		健康管理		その他		
	実施日	内 容	実施日	内 容	実施日	内 容	実施日	内 容	実施日	内 容	
4	1	開所記念日・(辞令交付式・食事会)	27	援拡会議 ミニ研修	27	防災訓練 (基礎訓練) 防災袋の点検	訪問診療	中野間クリニック	7/7	福祉会計サービスセンター会計指導 (Boxクラウド、Eメール)	
	13	体験企画「いちご狩り」		「耳掃除に注意」「新型コロナウイルス警戒緩めず一緒に努力を」			訪問診療	クリニックグリーングラス	7	訪問理美容	
	20	ポッチャ企画 (台町市民センター体育館)	22	新人職員研修	27	防災委員会	訪問診療	渡辺医院	16	苦情相談日	
	26	全国うまいものめぐり (栃木県:ぎょうざ定食)	22	実習生研修 (所長講話)			歯科	八王子市障害者歯科診療所 あじさい歯科			
	29	ぶらっとドライブ(4月～5月)									
	15・13・20	陶芸クラブ									
	20	絵画クラブ									
	29	おしゃべりカフェ(映画企画)									
	13	洋裁クラブ									
	火・木	運動活動・ぶらっと散歩									
月・水・金・土・日	リラックスタイム										
25	OT (緊急事態宣言期間中は実施見合せ)										
5	5	端午の節句 (ハバーク & エビフライ)	25	援拡会議 ミニ研修	25	防災訓練 (基礎訓練)	13	利用者健康診断 (入所 30名)	7/7	福祉会計サービスセンター会計指導 (Boxクラウド、Eメール)	
	27	全国うまいものめぐり (三重県:伊勢うどん)		「食について考えよう」		非常放送設備の取扱い・防災ビデオ学習	13	利用者一斉PCR検査	-	苦情相談日	
	4・11	ぶらっとドライブ(4月～5月)	7	新人職員研修「感染症対策・事故防止」		防災委員会			5	訪問理美容	
	-	陶芸クラブ	27	新人職員研修「虐待防止・人権研修」							
	20	絵画クラブ									
	11	おしゃべりカフェ(映画企画)									
	火・木	洋裁クラブ									
	火・木	運動活動・ぶらっと散歩									
	月・水・金・土・日	リラックスタイム									
	20・27	OT (緊急事態宣言期間中は実施見合せ)									
6	1	訪問販売「ふくまる」	25	援拡会議 ミニ研修	22	防災訓練 (基礎訓練)	12	新型コロナワクチン Aグループ	7/7	福祉会計サービスセンター会計指導 (Boxクラウド、Eメール)	
	21	全国うまいものめぐり (東京都:天井・小松菜)		「応急救護の基礎知識」		応急救護について	26	新型コロナワクチン Bグループ	-	苦情相談日	
	28	陶芸クラブ	17	職員研修「入浴介助」	22	防災委員会		※従事者及び65歳以上の利用者	2	訪問理美容	
	15	絵画クラブ							6	町会子供会廃品回収協力 (段ボール)	
	24	おしゃべりカフェ(映画企画)									
	火・木	運動活動・ぶらっと散歩									
	月・水・金・土・日	リラックスタイム									
	3・10・17・24	OT (緊急事態宣言期間中は実施見合せ)									
	7	6	さくらんぼ会食	27	援拡会議 ミニ研修	29	総合防災訓練 (総合訓練)	10	新型コロナワクチン Aグループ②	-	福祉会計サービスセンター会計指導 (Boxクラウド、Eメール)
		7	七夕会食 (そうめん)		『熱中症を予防しましょう』		招集訓練・地震訓練(シェイクアウト)・非常食試食・AED・起震車体験・防災BBQ・防災ビデオ学習 他	24	新型コロナワクチン Bグループ②	16	苦情相談日
22		防災企画 (芋掘り)		『夏の肌荒れに注意・保湿剤で日々ケア』				※従事者及び65歳以上の利用者	7	訪問理美容	
29		総合防災訓練			29	防災委員会					
26		全国うまいものめぐり (鹿児島県:さつま揚げ、豚しゃぶ)									
28		土用丑の日									
5・13・20・26		陶芸クラブ									
20		絵画クラブ									
火・木		運動活動・ぶらっと散歩									
月・水・金・土・日		リラックスタイム									
1・8・15・22・29	OT										
8	23	夏季休養期間 (8/11～17)	24	援拡会議 ミニ研修『自立ホームにおける救急救命』	24	防災訓練(部分訓練)	5	新型コロナワクチン 64歳以下①	-	福祉会計サービスセンター会計指導 (Boxクラウド、Eメール)	
	31	全国うまいものめぐり (香川県:讃岐うどん)	30・31	東京都 障害者虐待防止・権利擁護研修 (オンライン)		水消火器による消火訓練	5	※64歳以下の利用者	4	訪問理美容	
	3・16・23・31	ポッチャ企画 (台町市民センター利用)		障害者福祉施設等従事者等職員コース (職員1名参加)	24	防災委員会	5	利用者一斉PCR検査	1	ダンボール回収(桑の実子ども会)	
	20	陶芸クラブ									
	火・木	絵画クラブ									
	火・木	運動活動・ぶらっと散歩									
	月・水・金・土・日	リラックスタイム									
	5.12.19	OT									
	9	29	全国うまいものめぐり (福岡県:博多豚骨ラーメン他)	28	援拡会議 ミニ研修『季節の変わり目の体調管理』	28	防災訓練(点検) 居室内防災点検	2	新型コロナワクチン 64歳以下②	-	福祉会計サービスセンター会計指導 (Boxクラウド、Eメール)
		7・13・22・27	陶芸クラブ	14	東京都 障害者虐待防止・権利擁護研修 (演習)				※64歳以下の利用者	1	訪問理美容
14		絵画クラブ	28	障害者福祉施設等従事者等職員コース (職員1名参加)	28	防災委員会			17	苦情相談日	
火・木		運動活動・ぶらっと散歩		八王子市中小企業合同新人職員研修 (職員2名参加)							
月・水・金・土・日		リラックスタイム									
-		OT									

10	5 12 21 28	出張「ぶどう農園」ぶどう狩り体験企画 訪問販売「ふくまる」 全国うまいものめぐり(新潟県:コシヒカリ) ポッチャ(台町市民センター体育室利用) 陶芸クラブ 絵画クラブ 運動活動・ぶらっと散歩 月・水・金・土・日 リラックスタイム OT	15・20 6・11 19	援拡会議 ミニ研修『一』 新人職員・実習生研修(虐待防止・権利擁護) 新人職員・実習生研修(事故防止・感染症対策) (外部講師)「マナー接客研修」	26 26	防災訓練(総合訓練) 地震発生→火災発生→通報,初期消火,避難誘導 防災委員会	7 14	利用者一斉PCR検査 インフルエンザ 予防接種 (入所利用者26名)	- 15 6 10	福祉会計サービスセンター会計指導(Boxグラフ、Eメール) 苦情相談日 訪問理美容 ダンボール回収(桑の実子ども会)
	2 11 18 9 29	施設長交代(松花堂風 祝膳) 国際福祉機器展(オンライン見学) ポッチャ(台町市民センター体育室利用) 陶芸クラブ 絵画クラブ 全国うまいものめぐり(山形:芋煮汁) 運動活動・ぶらっと散歩 月・水・金・土・日 リラックスタイム 4・11・25 OT	23 2	援拡会議 ミニ研修『インフルエンザ感染予防』 「怒りと感情の心理学入門」(職員1名参加) (東社協身障福祉部会 研修会)	23 23	防災訓練(部分訓練) 防災倉庫の点検 防災委員会	25	インフルエンザ 予防接種 (入所利用者1名)	- 延期 3	福祉会計サービスセンター会計指導(Boxグラフ、Eメール) 苦情相談日 訪問理美容
12	16 23 29~1/3 2・28 10	クリスマス&忘年会 ふれあい運動会実行委員会 年末年始体制 陶芸クラブ 絵画クラブ 全国うまいものめぐり(鳥取県:どんどろけ飯他) 運動活動・ぶらっと散歩 月・水・金・土・日 リラックスタイム 2・9・16・23 OT	21 14 15 23・24	援拡会議 ミニ研修(内部研修) 「肌荒れに注意 入浴習慣改善と日々ケア」 職員研修「パワハラ・しないさせない心得」 主催:東社協研修講師派遣 利用 外部研修「新型コロナウイルス感染症について」(オンライン) 主催:東京都看護協会 東社協 職務階層別研修(初任者)1名	12 21 21	八王子市総合防災訓練(無線通信訓練)参加 防災訓練(総合訓練) 火災発生→通報・初期消火・避難誘導 防災委員会		- 延期 1 10 12	福祉会計サービスセンター会計指導(Boxグラフ、Eメール) 苦情相談日 訪問理美容 福祉のお仕事就職フェア(八王子市) ダンボール回収(桑の実子ども会)	
	1 18 18	新年 おせち会食 年末年始体制 新春のつどい(新年祝膳) 全国うまいものめぐり(山梨県:ほうとう) 陶芸クラブ 絵画クラブ 運動活動・ぶらっと散歩 月・水・金・土・日 リラックスタイム 13・20・27 OT	25 4・6・13・20 13・14 20・21	援拡会議 ミニ研修(内部研修) 「福祉サービス第三者評価 利用者・職員説明会」 職員研修「知的障がいについて」(内部研修) 東社協 職務階層別研修(初任者)1名 東社協 職務階層別研修(初任者)1名	25 25	防災訓練(総合訓練) 火災発生→通報・初期消火・避難誘導 防災委員会		- 延期 5	福祉会計サービスセンター会計指導(Boxグラフ、Eメール) 苦情相談日 訪問理美容	
2	3 8 28 - 18	節分 まめまき 全国うまいものめぐり(岐阜県:高山ラーメン) 牛すき定食 陶芸クラブ 絵画クラブ 運動活動・ぶらっと散歩 月・水・金・土・日 リラックスタイム 13・20・27 OT	22 1 2・3	援拡会議 ミニ研修(内部研修) 「ドライマウス どう対策」 「八王子市 新入社員合同研修」(職員2名参加) 東社協 職務階層別研修(初任者)1名	22 22 24	防災訓練(総合訓練) 火災発生→通報・初期消火・避難誘導 防災委員会 防災食試食会(ソフト食)		インフルエンザ 予防接種 (入所利用者1名)	- 延期 延期	福祉会計サービスセンター会計指導(Boxグラフ、Eメール) 苦情相談日 訪問理美容
	3 15 8・31	ひなまつり 全国うまいものめぐり(愛知県:みそ煮込みうどん) ふれあい動物園 陶芸クラブ 絵画クラブ 運動活動・ぶらっと散歩 月・水・金・土・日 リラックスタイム 13・20・27 OT	23 8	援拡会議 ミニ研修(内部研修) 「花粉症対策」 感染・事故防止研修(新入職員・実習生)	22 22 24	防災訓練(総合訓練) 火災発生→通報・初期消火・避難誘導(避難訓練) 防災委員会 防災食試食会(ソフト食)	3 3	新型コロナワクチン(3回目) 利用者一斉PCR検査	- 延期 延期	福祉会計サービスセンター会計指導(Boxグラフ、Eメール) 苦情相談日 訪問理美容

(表4)

見学・相談・実習受入 他

項目 月	利用問合せ・見学等		実習受入・その他	
	実施日	内 容	実施日	内 容
4		なし	12～22 7 9 19 21	NHK学園（社会福祉士課程 第2段階 実習）1名 職員採用面接(1日体験) 女性1名 → (採用) 職員採用面接(1日体験) 男性1名 → (辞退) 職員採用面接(1日体験) 女性1名 → (採用) 職員採用面接(1日体験) 女性1名 → (採用)
5		なし	5/10～13	NHK学園（社会福祉士課程 第2段階 実習）1名
6		なし		なし
7		なし	7/22～8/13	NHK学園（社会福祉士課程 第2段階 実習）1名
8		なし	2 8/24～9/23 25	八王子東特別支援学校（教員） 教職員の研修として、ホームの施設見学をオンラインで実施 大原学園（立川校）介護福祉士課程 第3段階実習 2名 職員採用面接(1日体験) 女性1名 → (採用)
9		なし	2 7	採用面接1日体験→（不採用） 採用面接1日体験→（採用）→（辞退）
10		なし	9/1～12/3 10/4～7、18～21、25～28 10/11～15	大原学園（立川校）介護福祉士課程 第3段階 実習 1名 NHK学園（国立）社会福祉士課程 第1段階実習 2名 NHK学園（国立）社会福祉士課程 第2段階実習 1名
11	4 16	八王子市在住（女性） （身障1級・愛の手帳1度・支援区分6） 主たる介護者（母）の体調が悪化し、対象者の生活の場として施設入所を希望。相談支援事業所を通じて施設の間合せ、見学をしているとのこと。 八王子市在住（男性） （筋ジストロフィー・身障1級・支援区分6） 通所利用希望とのことと施設を見学	9/1～12/3 10/11～12/7 5	大原学園（立川校）介護福祉士課程 第3段階実習 1名 NHK学園（国立）社会福祉士課程 第2段階実習 1名 都立八王子盲学校 高等部（1年生）1名 進路学習ので就業体験（インターシップ）として来所
12	1 13	八王子東特別支援学校（2年生） 1名 八王子東特別支援学校（1年生） 1名 進路学習（卒業後の障害福祉サービス利用）について施設見学		なし
1		なし	18	職員採用面接(1日体験) 女性1名 → (採用)
2		なし		なし
3		なし	2/28～3/30	介護福祉士実習（第2段階） 大原学園立川校

〈令和3年度〉